

赤岳～横岳～硫黄岳

ハヶ岳



ツクモグサ咲く横岳から赤岳（左）と阿弥陀岳（左）

- 期 日 平成20年6月7日（土）
- 天 気 晴（午後からうす曇）
- 参加者 山に遊ぶ人（単独）
- コースタイム（荷物5kg）

五日市	車	—	3:10	
八王子西IC		3:30	3:30	L=11km コレで弁当を購入
小淵沢IC		5:05	5:05	L=134km 双葉SAで軽食(4:30~4:50) 高速代1900円（深夜割引）
美濃戸		5:40	5:50	L=157km 美濃戸口から砂利道で路面悪い。鹿が3頭出没 駐車料金1日1,000円
行者小屋	徒歩	8:10	8:20	南沢沿いに登る。最初と2回目の渡渉は増水時は厳しいのでは？後は問題ない。ツクモグサが咲いていた。行者小屋近くは雪道
文三郎尾根分岐 （中岳の稜線）		9:30	9:30	阿弥陀岳・赤岳・横岳の景観が素晴らしい。文三郎尾根を登る。急で気が遠くなるような鉄階段の登りが続く。
赤岳 （2,899m）		10:00	10:30	きつい登りが続く。権現岳越しに見る南アルプスの景観が素晴らしい。雲海のかなたに富士山が望める。
赤岳天望荘		10:45	10:45	急な下り。
横岳 （2,829m）		12:00	12:15	日ノ岳頂上付近からツクモグサが見られた。三叉峰(11:45) ヤマノエンドウも咲いている。狭い頂上で混んでいた。
硫黄岳山荘		12:45	12:45	風が強くなってくる。
硫黄岳 （2,760m）		13:10	13:25	緩やかな登り。頂上は広々としている。
赤岳鉱泉		14:30	15:00	樹林帯の中、雪道の下り。軽食
美濃戸		16:20	16:30	林道歩きが長い。疲れたが達成感がある。L=157km
小淵沢IC		17:00	17:00	L=177km 美濃戸～美濃戸口3km間が砂利道
上野原IC	車	18:35	18:35	L=281km 双葉SA(17:30~17:50) 高速代1,350円（通勤割引）
五日市		19:30	—	L=314km 小仏トンネルが渋滞で甲武トンネル経由

○ その他

梅雨の晴れ間でよい天気にも恵まれ、素晴らしい山歩きとなった。（アルプスや富士山の展望有り）
ツクモグサ・オヤマノエンドウ・ホテイランが見られた。（特にツクモグサには感激）
テン（美濃戸から行者小屋への登山道）及びシカ（美濃戸及び赤岳鉱泉）がいた。
赤岳の登り（文三郎尾根）はきびしい急登が続く。